



拝啓

残暑厳しき折、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、まもなく秋彼岸を迎えるにあたり、秋季彼岸会大法要を左記の通り
厳修いたします。

ご先祖様や故人の御霊を忍び、追善供養のご縁をお結びいただきたく、ここに
ご案内申し上げます。

秋季彼岸会大法要の御案内

合掌

昔より五つも知らぬ
久世戸なる
佛の御新なりけり
伊勢市久世戸町番
浄文系 本誓寺

〒516-0015 伊勢市久世戸町96
本誓寺
電話 0596-28-6905
FAX 0596-28-6906
携帯 090-7617-146



お知らせ

十二月十三日(日)の行事予定
『成道会(じょうどうえ)』は
本年も五重作礼並修(ごじゅうざら
いはいしゅう)にて開催します。

成道会とは?

十二月八日、お釈迦様がお悟りになられた日を祝して営む法要です。
法話と塔婆回向にてお勤めします
ので、本年最後のお墓参りに塔婆を
お供えてご参拝ください。

成道会の詳細については、次回
十一月の本誓寺だよりにてご案内
します。

- 一、令和八年九月二十日(日) 午前十時より
塔婆回向申し込みについて
法要当日までに塔婆を準備する関係上、
別途用紙にご記入の上、九月十五日(火)までに、
本誓寺必着の程、宜しく願います。
- 一、御精算について
法要当日、塔婆と引替えにてお願いいたします。
※本誓寺護寺のための維持費、本誓寺墓地使用の方は
墓地管理費のお支払いもお願い申し上げます。



松阪 大乘寺 堤上人に
お手伝い頂きました。



八月十一日(火)午前九時より
盆施餓鬼の回向を致しました。



『おいしい』 子どもたちの居場所を支える

本誓寺では、これまで約三年間、皇學館大学の学生の皆さんが行う「いせ学生子ども支援プロジェクト」の活動に、集会場を提供してまいりました。

この活動では、地域の小学校の子ども達が放課後に集まり、学生の皆さんと一緒に宿題をしたり、遊んだりしながら、安心して過ごせる時間がつくられていました。長期休暇には終日活動が行われ、学生の皆さんが自ら食材を持ち寄り、お米を炊いておにぎりを作るなど、子ども達の食事も支えていました。

そのお米には、檀信徒の皆様からお施餓鬼の際にお寄せいただいたお米を使わせていただきました。皆様の温かいお気持ちが、こうした子ども達への支援につながったことを、当山として大変ありがたく、そして嬉しく感じています。

学生の皆さんは、将来小学校の教員を目指す方々でもあります。子ども達と日々接する中で、学校からは見えにくい家庭の事情や、子ども同士の関係、不登校など、様々な問題に向き合い、子ども達の「居場所」をつくろうと尽力されていました。

この活動は地域からも高く評価され、子どもたちを取り巻くさまざまな課題に向き合う中で、今後の活動の広がりも期待されていました。

しかし、学生の皆さんの学業や将来に向けた予定などもあり、継続して活動を支える責任者を確保することが難しくなったことから、残念ながら本年8月26日(水)をもって、いったん活動を休止されることとなりました。

また、中学生を対象とした活動についても検討されていたと伺っておりますが、こちらは今後の新たな取り組みとして、別の形で実現することを願っています。

近年、子ども達を取り巻く環境は大きく変化し、不登校をはじめ、学校や家庭、友人関係など、外からは見えにくい様々な悩みを抱える子ども達も少なくありません。だからこそ、学校でも家庭でもない、安心して過ごせる「おいしい」が地域にあることには、大きな意味があるのではないのでしょうか。

この活動が一度お休みになることは残念ではありますが、「おいしい」で学生の皆さんが子ども達と過ごした時間や、そこで見つけた課題、そして子ども達に寄り添おうとした思いが、決して途切れることなく、これからの地域の支え合いへと繋がっていくことを願っています。

そして何より、この活動を支えるお米をお施餓鬼にお寄せくださった檀信徒の皆様へ、改めて心より感謝申し上げます。皆様のお心が、子ども達の食事と安心して過ごせる場所を支える一助となりました。

本誓寺としても、わずかな期間ではありましたが、この大切な活動のお手伝いをさせていただけたことを大変嬉しく思っています。

またいつの日か、子どもたちの笑顔が集うこの活動が再開されることを、心より願っています。

住職

